

ひとりぼっちをつくらない地域づくり

社協だより

No.255 12月 2017

歳末たすけあい募金のお願い

つながり ささえあう
みんなの地域づくり



歳末たすけあい募金は、赤い羽根共同募金の一環として町内で支援を必要とする方たちが安心して新しい年を迎えられるようにと実施しています。

【平成28年度は以下のように使わせていただきました】

- 支援を必要とされる方への助成 (611,000円を87世帯175名へ)
- 町内保育園への地域交流助成 (256,500円を4園513名の園児へ)
- 町内在住の特別支援学級、特別支援学校在学の生徒へ修学旅行助成 (160,000円を16名へ)
- 火事見舞金 (50,000円を1名へ)
- 緊急生活支援 (26,167円を2名へ)

講演会のお知らせ

稲美町ボランティア連絡会 主催

認知症サポーター養成講座

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのために、
認知症について学んでみませんか。

認知症サポーター養成講座とは・・・
講師役である「キャラバン・メイト」が、認知症の正しい知識や、
つきあい方について伝える講座のことを、「認知症サポーター養成講座」と呼びます。
認知症サポーターは何かを特別にしてくださるものではありません。

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。
そのうえで、自分のできる範囲で活動していただくというものです。

日 時：平成30年 2 月 2 日 (金) 13:30～15:00

講 師：稲美町社会福祉協議会 職員

場 所：いきがい創造センター 2F ホール

参加無料
申込不要

編集発行／問合せ・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階

TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp

(社協事務局 開館時間) 月～土(日祝以外) 8:30～17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

ボランティアページ no.149

VOICE

善意銀行では、皆様の「何か役に立つことをしたい」というあたたかいお気持ちを金銭や物品という形でお預かりし、町内で支援を必要とする方への応援などに使わせていただいております。

善意の預託ありがとうございました

(平成29年10月受付分)

金銭寄附	氏 名 (敬称略)	金 額	内 容
	大西 孝雄	¥30,000	寄附
物品預託	氏 名 (敬称略)	物 品	内 容
	匿名	米27kg	寄附
	匿名	介護用品、切手多数、他	寄附
	匿名	米30kg	寄附
	匿名	タオル、お皿多数	寄附
	匿名	米30kg	寄附

受講生募集

「いなみ将棋塾」指導ボランティア 主催
小学生初心者のための
新春将棋講座

と き) ①1月27日(土) ②2月10日(土)
③2月17日(土) ④2月24日(土)
⑤3月10日(土) ⑥3月17日(土)
いずれも9:30～11:00

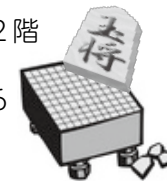
ところ) 障害者ふれあいセンター 2階
(稲美町加古4369-3)

対 象) 将棋に興味のある小1～小6

参加費) 300円

持ち物) 筆記用具

申込み) 稲美町社協 (☎492-8668) まで



♪我が家のスマイル リレーでつながろう♪

スマイルバトン

NO.89



小池 くるみちゃん(7歳)
まひろちゃん(2歳)

ふたりで力をあわせて、
家のおにをやっつけよう!



私ごとですが、今月は誕生月でございます。小さなころは早く大人になりたいと思っていました。四半世紀を過ぎようものなら、この世の全てを知っている位に成長しているのだろうか、とも思っておりましたが、そんな事はありませんでした。自分がなりたかった者になったと気付いた時、次の目標は皆さんにはおありですか。私の次の目標は人生の先輩方であり、追いつけるように頑張りたいです。(UY)

参加者募集

おもちゃライブラリー
クリスマス会

と き) 12月15日(金)
10:00～11:30 (9:50開場)

ところ) 稲美町立加古福祉会館 集会室
(稲美町加古4369-3)

対 象) どなたでもお越しください
(申込は要りません)

参加費) 無料

内 容) ♪スペシャルゲスト♪ サンタクロース

♪絵本の読み聞かせ

♪パネルシアター

♪手遊び・歌あそび など

サンタさんが来るよ



VOICE

おもちゃライブラリーは、月1回親子でほっこり遊べる場づくりをしています。

★原則毎月第1金曜10:00～11:30に開催しています。
(幼稚園や小学校の行事により第3金曜に変更あり)

【今後の開催日】

●1/19(金) ●2/ 2(金) ●3/ 2(金)

編集発行／問合せ・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階

TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp

(社協事務局 開館時間) 月～土(日祝以外) 8:30～17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

ボランティアページ no.149

VOICE

金のわらじスタッフです。毎回、会話を中心にした和やかな雰囲気に参加された方々から好評をいただいております。前回10月のイベントでは5組のカップルが誕生しました。真剣に結婚を考えておられる方は一度参加されてみませんか。お待ちしております。

参加者募集

ボランティアグループ

きっかけの輪づくり応援団 金のわらじ主催

男性30～42歳、女性年齢フリー



♪出会いを応援します♪

と き **1月21日(日)**
10:30～15:00 (受付10:00)

ところ 稲美町立加古福祉会館
(稲美町加古4369-3)

※駐車場多数あり

内 容 軽食・ドリンク、トークタイム等

対象者 独身で結婚をまじめに

考えておられる方

参加費 男性:2,500円 女性:1,000円

応募方法) ①FAX・パソコンをお持ちの方

稲美町社会福祉協議会にお電話またはメールをいただきましたら、こちらより申込用紙をFAX、またはメールで送付いたします。

②FAX・パソコンをお持ちでない方

稲美町社会福祉協議会 金のわらじ婚活イベント係まで返信用封筒(送付先住所と氏名をご記入の上、82円切手を貼付したもの)を送付して下さい。

後日、申込用紙を郵送いたします。

1/10(水)
締切り

VOICE

12月のちぎり絵講座につきましては、締切りいたしました。おしゃべりとお茶を飲みにごうぞおでかけ下さい。1月のかふえでは、かふえの他に「ぜんざい」もご用意いたします。

皆さまからの福祉会費で実施する事業です

毎月第2金曜日は 杜協オープンかふえ

● **12/ 8(金) 干支のちぎり絵がふえ** (講師:工藤雅子氏)

● **1/12(金) 三線がふえ** (演奏:あがばな一)

と き 原則毎月第2金曜日 10:00～11:30

ところ 障害者ふれあいセンター 2階 多目的室

利用料) フリードリンク 100円 (お茶菓子付)

沖縄生まれの三本の弦が奏でる独特な音色が魅力です。

どこか懐かしくて、ココロがほぐれる三線をぜひお楽しみください。



わだい

◆11/3(金) 第15回 杜協福祉ボランティアまつり

晴れ渡る秋空のもと、今年も多くの皆様の力をお借りして盛況に開催することができました。誠にありがとうございました。



▲兵庫大学生の皆さんと

◆11/14(火)・16(木)・21(火) 運転ボランティア 安全運転研修



加古川警察署の方から実際に起きた事故をもとに、気を付けるポイントや、目視の大切さなどお話しいただきました。

【感想】

- ・改めて自分の運転を見直すきっかけになった。
- ・たいへん勉強になった。



▲実技講習

◆11/6(月) 福祉講演会

参加:88名



▲講師/阿江 善春氏

日本人に見られる東洋的思想を海外の宗教的思想と比較しながら、福祉的な視点を交えて「自分の価値観や人生経験をもって相手を見るのではなく、あるがままに、まず受け止めることが大切である」と参加者ひとりひとりが考える事のできる内容でした。また、自分の価値観と実際の出来事との比較体験ができる「いちえんそう」では、笑いあり、自分自身の気持ちありの、楽しくも味わい深い講演会でした。

応援します

教育支援資金

学費の捻出が困難な低所得世帯の学生に対し、高等学校や大学等への入学に必要な費用、または在学中に必要な費用を貸付けることで、就学や将来の就労を支援する制度です。

【対象となる世帯】

- ①兵庫県内の同一地域に6か月以上居住している世帯
- ②低所得世帯(世帯収入が市区町民税非課税程度、または生活保護基準の1.8倍程度の所得)
- ③他からの融資を受けることが困難、または融資を受けても進学・在学が困難な世帯

【対象となる学校】

高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、専修学校(高等課程、専門課程)※通信制、定時制課程を含む ※大学院、予備校、外国の学校(留学含む)、専修学校の一般課程(生涯教育等)は対象外

【貸付限度額】

- ・就学支度費 500,000円
(入学に際し必要となる入学金や制服代等が対象)
- ・教育支援費
高等学校 月額35,000円以内
高等専門学校 月額60,000円以内
短期大学 月額60,000円以内
大学 月額65,000円以内
(在学中に必要な授業料や教科書代、通学定期代等が対象)

【貸付利子】 無利子

【償還期間】 20年

無料相談事業のご案内

心配ごと相談

原則毎月第1・3・4木曜日
13:30～14:30

司法書士、学識経験者、社会福祉士が相談対応いたします
週により場所が異なります
予約は要りません

第1木曜日 総合福祉会館

第3木曜日 母里福祉会館

第4木曜日 障害者ふれあいセンター

※12月は第4の開催なし※

法律相談

原則毎月第2木曜日
13:30～15:30

弁護士が対応いたします
障害者ふれあいセンターにて
予約が必要です(先着4名)
予約079-492-8668まで

ふくし豆知識

12月3日は国際障害者デー 12月9日は障害者の日

1992年の国連総会で毎年12月3日を「国際障害者デー」とすることが宣言されました。また、12月9日は「障害者の日」であり、12月3日から12月9日までは「障害者週間」です。

障害者基本計画においては、**私たちが目指すべき社会として、国民誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」**を掲げています。「共生社会」は、国民一人一人がそれぞれの役割と責任を自覚し、主体的に取り組むことによりはじめて実現できるものです。

障害者基本法においては、基本的理念として、**「何人も、障害者に対して、障害を理由として、差別することその他の権利利益を侵害する行為をしてはならない」**ことを明らかにしています。

多様性を受け入れた社会を目指そう!!

ハンディのある人は少数派(マイノリティ)とされることがあります。

しかし、私たちはそもそも一人一人違う人間であり、性格や特徴も背景もそれぞれ違います。その違いも、環境や社会の見方が変わること、だれしもが少数派となりえます。

例えば、日本で暮らす日本人のあなたは今、多数派(マジョリティ)ですが、外国に行けば少数派です。事故にあってハンディを持った場合や、高齢になり認知症を発症した場合など、あなたが今、自分は多数派だと思っても、いつどうなるかは環境や状況などでいくらでも変わります。

だからこそ、さまざまな方が暮らすこの共生社会においては、少数派や多数派にとらわれず、「多様性」を受け入れることが、結果的にだれもが住みやすい社会づくりにつながります。

つくろう、豊かな共生社会。誰もが皆、自分の人生の主人公です。

編集発行/問合・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階

TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp

(杜協事務局 開館時間)月～土(日祝以外) 8:30～17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です

編集発行/問合・申込) 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稲美町加古4369-3 障害者ふれあいセンター1階

TEL079-492-8668 FAX079-492-9170 Eメール inami-shakyo@bb.banban.jp

(杜協事務局 開館時間)月～土(日祝以外) 8:30～17:15

※社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に基づき、すべての市町村に設置されている住民の立場から福祉を推進する団体です